

### 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	J R 飯田線活性化期成同盟会イベント列車事業
事業主体 (連絡先)	J R 飯田線活性化期成同盟会 (伊那市役所企画部企画政策課 0265-78-4111 (内線 2144))
事業区分	⑧その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	1,523,762 円 (うち支援金 : 928,000 円)

#### 事業内容

伊那北駅、飯田駅でそれぞれ乗車する参加者を募り、それぞれの地域のお酒を飲みながら飯田線の旅を楽しんでいただいた。参加者には伊那市内で開催される「呑みあるき」のイベントへ参加を促し、地域活性化へつなげると共に、飯田線の利用促進を図った。



【電車内の様子】

#### 【目標・ねらい】

- ①飯田線のPR
- ②飯田線及びバスの利用促進
- ③地域間の交流

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・ラジオ、フリーペーパーなどの参加者募集による公共交通の利用啓発効果を得られた。
- ・イベントの様子を収録した番組を後日放送したことによる飯田線を含む公共交通のPR効果、及び地域のイベントのPR効果が得られた。
- ・伊那北駅乗車、飯田駅乗車の参加者へ、お酒と通じてお互いの地域を知る事による地域間交流を図った。

#### ※自己評価【B】

##### 【理由】

イベントを通じた飯田線・バスのPRを行う事が出来た。地域間の交流についてはより積極的に取り組みたい。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

継続的にイベント列車の運行することにより、飯田線のPR及び利用促進に努めるとともに、新たな企画を検討する中で飯田線の新たな利用者の開拓を図る。  
また、飯田線の利用促進のみならず、伊那谷地域全体の魅力発信を行っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある